



令和6年度8月発行

中央公民館だより

徳田靖之弁護士が市民講座で講演「差別のない社会を築くために」

7月12日(金)、令和6年度中央公民館市民講座を開講しました。

第1回目の演題は、「感染症と差別-ハンセン病とコロナの経験から学ぶべきもの」で、市内外から46名の参加がありました。

講演では、戦前・戦後の「無らい県運動」をきっかけにハンセン病が恐ろしい伝染病だと社会に植え付けられ、89年間にも渡り、「疑わしい者」が収容され隔離、強制労働をさせられていたことや、コロナウイルスが感染拡大したことで、広まった偏見や差別など、ハンセン病との共通点について話しました。最後に、今後社会に伝染病のような病気が蔓延した時には、医療従事者には励ましの言葉をかけてほしいこと、感染者に対しては地域をあげて守っていくことが、コロナを経験した私たちにはできることではないかと話しました。

次回は、8月20日(火)10時から視聴覚室で開催します。



ワード・エクセルに挑戦 パソコン教室



7月2日(火)から、株式会社ぶんごおおのエナジ-との共催事業、「パソコン教室初級2ヵ月コース」がスタートしました。

参加者7名が、ワードで文書の作成やエクセルで簡単に表計算ができることなど、基本的な操作を学習しています。



守ろう。子どもの人権 人権学習学級講座

第2回三重町人権学習学級講座は、7月25日(木)に行われ、大分県人権問題講師団の沓掛通代先生が「子どもの人権～自尊心を傷つけられない権利～」と題し、講演を行いました。

講演では、自尊感情を高めること、SNSは生活に役立つ面もあるが悪い面もあること、DV・虐待を見つけたら通報すること等について話しました。

受講生からは、「子どもの人権や自尊心を守る事の大切さを改めて知る事が出来ました。」などの声がありました。



高齢者学級「また、会えるいのち」

7月18日(木)、みくに学園の7月学習会を開催しました。

今回は、蓮光寺の和田新吾住職を講師に招き、日常生活で経験したさまざまなご縁と仏事を関連付け、笑いも交えながら話しました。参加した学園生は、住職の話を熱心に聞いていました。



8月公民館事業の予定

- 8/6(火) 第6回パソコン教室 初級 2ヵ月コース
- 8/20(火) 令和6年度 第2回市民講座
- 第7回パソコン教室 初級 2ヵ月コース
- 8/21(水) みくに学園 8月学習会
- 8/27(火) パソコン教室 初級 2ヵ月コース

【問い合わせ先】豊後大野市中央公民館 (市役所2階)
〒879-7198 豊後大野市三重町市場1200番地
電話 0974-22-2111

笑顔で・元気に・前向きに
一般社団法人

ここからプラス++

